

自分が・家族が・大切な人が がんになった時のために

“2人に1人ががんになる時代”と言われ、がんが身近な病気になったとしても、誰しもがんと診断された時のショックや不安は大きく、計り知れないものです。また、がん罹患することで生じる生活課題や悩みは、年齢やライフステージによって異なります。

自分のために、家族や大切な人のために、がんに関わる情報や、医療機関での診療体制や支援体制を把握することで、不安の軽減やその人らしい療養生活の選択に繋げることができます。

是非いっしょに学び、考えてみませんか。

WEB
開催2023.
1/22 日
13:00-16:00

会場開催はありません



特別講演 「医師との溝を埋めてみよう」

がんサバイバー
JCHO 東京新宿メディカルセンター
呼吸器内科部長

清水 秀文 氏

開会挨拶

講演1 がんになったとき 診断から治療方針決定まで

講演2 くすりはライフサポーター

講演3 がん治療後の妊娠のために今できること

講演4 がんになっても自分らしく働く

講演5 あなたの思い伝えよう、あなたの大切な人の思い聴いてみよう

質疑応答

特別講演 医師との溝を埋めてみよう

閉会挨拶

横手幸太郎 [病院長]

堺田恵美子 [医師]

内海明香里 [薬剤師]

吉野有希子 [看護師]

後藤 由美 [ソーシャルワーカー]

荘司 美紀 [看護師]

清水 秀文 [医師]

吉野 一郎 [副病院長]

事前登録必要

2023.1.21 までに以下のURLか右のQRコードにアクセスして参加の事前登録をしてください。
2023.2.5までオンデマンド配信を行います。オンデマンドで視聴される方も事前登録をお願いします。

<https://ws.formzu.net/fgen/S923441206/>



問合せ

☎ 043-226-2806

千葉大学医学部 臨床腫瘍学 (担当: 庄司)
受付時間 10:00~16:00 ※土日祝日を除く